



今泉副団長に人員報告する童浦分団

12月28日(木)～30日(土) 年末の警備 ごくろうさま！

12月28日(木)～30日(土)の3日間、田原市消防団年未夜警が実施されました。これは、年末における火災の予防と早期発見を目的に毎年行われているものです。消防団員は、午後8時から翌朝の6時までそれぞれの分団詰所に待機して、万一の出動に備えました。また、消防車両で担当区域内を巡回するとともに、市民に「火の用心」を呼びかけて火災予防の啓発活動を行い、まちの安全を見守ってくれました。



御神火は大きなたいまつとともに、本殿前まで運ばれます

1月1日(祝) 神秘の炎を前に 新年の平安祈願

市内各所で年越し行事が行われた大みそかから元旦にかけて、伊良湖神社では恒例の火祭り・ごせんがら祭りが行われました。海洋民族ではないかといわれている伊良湖の先祖が、新年の豊漁と無病息災を願い始まったとされるこのお祭り。火打ち石で起こした“御神火”を本殿前の割木の山に移すと、神事の始まりです。地元の皆さんをはじめ参拝に訪れた多くの人々は、身体に火の粉を浴びながら一年の厄災を祈りました。



新たな誓いを胸に整列する消防団員の皆さん

1月6日(土) 安全・安心なまちを目指し 精銳集う

田原市総合体育館で平成19年田原市消防出初式を行いました。天候の都合により分列行進や特別演技は中止となっていましたが、参加した消防職員、消防団員あわせて685名が整列し、号令に合わせ常にきびきび動作する姿は、相変わらずの頼もしさでした。職員、団員らは今年も「災害に強いまちづくり」に全力で取り組むとともに、市民の期待と信頼にこたえようと、誓いを新たにしました。



もちつきに挑戦中！左端は新キャラクター「トンキーくん」

1月2日(火)～3日(水) 楽しさいっぱい サンテパルク

今年のお正月も、サンテパルクたはらは多くの人にぎわいました。新年恒例のサンテ新春フェアでは、もちつき大会や甘酒の無料サービスなどのほか、「津軽三味線雅會」による三味線演奏が催されました。また、初登場「トンキーくん」のほか「モーくん」「ケッコーちゃん」のキャラクターもイベントを盛り上げていました。今年もサンテパルクたはらは、誰もが楽しめるイベント盛りだくさんでお待ちしています。ぜひお越しください。